

一般質問



# 中学卒業までの 子どもの医療費助成の拡充を



日本共産党湖南省議員団 ●松井 けい子 議員

**問** 子どもの医療費助成の拡充で未受診対策を必要とされた児童生徒の受診率は。

学年	虫歯がある	処置完了	未受診
小1	40.30%	33.60%	66.40%
小6	34.30%	45.20%	54.80%
中1	24.90%	58.30%	41.70%
中3	40.40%	50.60%	49.40%

	視力矯正済	眼科受診勧奨	受診	未受診
小学生	7.10%	8.40%	70%	30%
中学生	23.60%	15.30%	70%	30%

**問** 未受診率が高い問題について、学校教育課で対策はもろろん必要ですが、早期発見・早期治療を推奨する健康政策課で実態をきちんと把握していますか。

**答** 把握していません。

**問** 甲賀市は医療費助成が拡充され歯科受診が増えた。湖南省も拡充すべきでは。

**答** 恒久的な財源が必要なので、検討してい

ます。

**問** 介護予防、医療費削減の観点から、高齢者のコミュニティバス無料パス導入の考えは

**答** 導入した場合、バスの運送収益の減収を伴うので、委託業者に運行補助金を増額することとなる。バスの利便性向上と利用促進の取り組みの中で検討をします。

**問** 富山市の「お出かけ定期券」利用者は、未所有者より歩数は7%多く、医療費は年間7万2860円少ない。一カ月6070円の医療費削減に繋がった。出かけるきっかけづくりが大事では。

**答** 他市の施策の効果も掴んで検討します。

**他の質問**

- ・消費税増税について
- ・国保の子どもの均等割免除を



# 環境にも配慮した 太陽光発電パネル設置を



無所属の会 市民の力 ●植中 みやこ 議員

**問** 再生可能エネルギーの固定価格買取制度の普及に伴い、太陽光発電システムのパネル設置が増えてきました。クリーンエネルギーの生産は地球温暖化防止にも有効ですが、近隣住民から苦情・不安が出ています。法的や科学的な根拠に基づいての開発と、将来にわたっての安全確保に、市も責任を果たすべきでは。

**答** 市内での設置は10kw以上の産業用331件、10kw以下家庭用1915件。防災上、自然環境、生活環境、景観への影響対策の情報収集に努め、設置届出や環境調査に関する条例制定を含めた対応策の検証を進めます。

**ひきこもりの方の支援**

**問** ひきこもりの状態が長引き、当事者も家族も高齢化し、介護や

病気など複合的な困りごとをかかえた家庭が増えていきます。制度のはざままで、生きづらさをかかえて苦しんでいる人たちの支援は。

**答** 当事者や家族から相談があれば、信頼関係を築きながら関係各課で連携して役割分担をし、継続支援をしています。困った時にSOSをだしやすい「伴走型」の温かい理解ある地域づくりを進めます。

**教職員の働き方改革は**

**答** 教職員が心身ともに健康で、教育の質を高められるよう進めます。

**問** 時間短縮について保護者への十分な事前説明は。

**答** 各学校のコミュニティスクール理事会で議論して決定しましたが、保護者や地域への丁寧な説明が必要であり、指導します。